

よ読んでおよう 解いてみよう
さん太のワークシート

てい がく ねん
**低学年も
 チャレンジ!**

Q1

新スタジアムの名前は「エディオンピースウイング広島」です。もし、岡山にサッカー専用スタジアムができたならどんな名前がいいと思いますか。

Q2

新施設の誕生で、広島のさらなる活性化が期待されます。中国財務局が推計している来場などによる初年度の経済波及効果はどのくらいですか。次の三つから正しい数字を一つ選びましょう。

- ① 約534億 2千万円
- ② 約831億 7千万円
- ③ 約285億 7千万円

広島市が市中心部で整備を進めてきたサッカー専用スタジアムが完成し、2月にオープンします。スタジアムは、サッカーJ1・サンフレッチェ広島の本拠地になります。記事を読み質問に答えましょう。

Q3

今後はサンフレッチェがこれまで本拠地にしてきた施設の活用が課題となります。どんな使い方をすればいいと思いますか。アイデアとその理由を100字以内で書いてみよう。

サンフレ新スタジアム 28日完成



広島市中心部に立つ新スタジアム



フィールドから見た新スタジアム。約2万8千人を収容できるスタンドに大型ビジョン(画面中央)を設けている

広島市が市中心部で整備を進めてきたサッカー専用スタジアム「エディオンピースウイング広島」が28日に完成し、来年2月にオープンする。約2万8000人を収容でき、J1サンフレッチェ広島が来季から本拠地として使用。白熱の試合が観客を魅了するだけでなく、都心エリアのさらなる活性化も期待されている。(平田亜沙美)

市中央公園(中区基町)で2022年2月に着工し、総事業費は約285億7千万円。フィールドは天然芝で、スタンドに選手や観客を映す大型ビジョン(縦97.5m、横32.5m)1基を設けた。サッカー関連商品のショップや飲食店が入る予定で、試合がなくても楽しめるという。名称は、命名権を持つ家電量販大手の社名と被爆地ヒロシマの平和への願いを組み合わせた。新スタジアムの最大の特徴は立地の良さだ。中国地方屈指の繁華街で交通利便性が高い紙屋町・八丁堀エリアに位置する。



サッカー専用、2.8万人収容 来年2月オープン

市は28日に施工業者からの引き渡しを受け、サンフレッチェが同日から約10年間指定管理する。オープンは来年2月1日で、同10日のプレシーズンマッチ・J1ガンバ大阪戦が「こけら落とし」となる。サンフレッチェがこれまで本拠地とし今季約20試合を戦った市広域公園陸上競技場(安佐南区大塚西)は、今後の活用が課題。中心市街地から北西約10キロの山あいであり交通の利便性は高いとはいえず、このことは、個人から多くの寄付が寄せられるなど官民一体となった新スタジアム整備の大きな背景という。指定管理する市スポーツ協会は市民への利用PRを強めるほか、大規模なコンサートの誘致を検討する構え。市緑政課は「幅広い分野で利用される施設となるよう努める」としている。

広島市中心部 活性化期待

2023年12月25日付、社会面

過去の問題は
 こちらから▶▶



◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。